



袋井あやぐも学園
袋井市立袋井中学校だより

あやぐも

幼小中一貫カリキュラムにより自主 (Iの力) と (Weの力) を育成する学園

— 自主・協同 —

～夢を追い続ける生徒の育成

令和3年5月28日発行

大成功！ 生徒の手による彩雲祭(体育大会)

雨天で延期していた体育大会「彩雲祭」(SAIUNSAI)ですが、5月25日(火)に無事に実施することができました。爽やかな晴れ間の中、生徒はとても良い表情で競技したり応援したりすることで、学級の仲間と絆を深めることができました。昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染拡大予防のため、保護者の学校での参観はなしとし、無観客で行いました。御協力ありがとうございました。



彩雲祭プロジェクト委員長の話(塚本灯(3-8))

昨年度から「生徒主体」で行ってきた彩雲祭をさらにレベルアップしてさせたものになるようコロナや雨で思うように活動ができない中でも話し合いを進めてきました。彩雲祭が終わった後、結果がどうであれ、「楽しかった、友達やクラスの絆が深まった！」そう思えるような1日になるよう「生徒主体」となってみんなで盛り上げていきましょう



人借り競争

【彩雲祭プロジェクト委員の思い】

相手のことをよく知り、いろいろな人がかかわることでクラスの人と仲良くできることを願って種目を考えました。



タイヤとり

【彩雲祭プロジェクト委員の思い】

タイヤをとるときに頭がぶつかるかも。安全のため防災頭巾をかぶり行いました。(生徒のアイデア)。やって楽しい、見て楽しいとみんなが感じる種目にしました。

原野谷川の戦い

【彩雲祭プロジェクト委員の思い】

ねらいは楽しさと絆。運動が得意でも不得意でもみんなで楽しめる種目を考えました。戦術をみんなで考えて戦いました。



部活動＋教員リレーパフォーマンス

【彩雲祭プロジェクト委員の思い】

昨年行った部活動リレーを少し改良し、さらに楽しく、かつスムーズに行えるようにしました。バトンは部活動をアピールできるものを使用しました。リレーを楽しく見つつ各部の魅力を感じることができました。



2、3年生有志による「ソーラン節」

【彩雲祭プロジェクト委員の思い】

「伝統のソーラン節を残したい！」とやる気とプライドを持った2、3年生の有志によるソーラン節です。370名の生徒が参加しました。2、3年のソーラン節を見てより多くの方が感動し、伝統のソーラン節を受け継いでくれることを願って種目としました。



「学級対抗選抜リレー」「全員リレー」

【彩雲祭プロジェクト委員の思い】

見ていて楽しく、盛り上げてほしい。バトンをつなぎ、絆を深めてほしい。学級の代表として、学級の一員として、全員が最後まで走りきりました。



「みんなでジャンプ」

【彩雲祭プロジェクト委員の思い】

みんなでジャンプは絆が生まれる種目です。一つの目標に向かい、絆の生まれる瞬間を感じることができました。

彩雲祭プロジェクト委員のみんな 彩雲祭の企画・準備ありがとう
彩雲祭実行委員のみんな 学級の練習・当日の運営ありがとう